

令和元年度事業報告

I 環境保全活動促進協働事業

1 協議会会長表彰

- ◆令和元年度総会時に表彰実施（4月22日:福井県国際交流会館）
個人4 団体4 学校2 企業1

2 ふくいまるごと環境学び舎

○環境保全活動の活性化を促すため、環境保全団体へのセミナー等を実施

- ◆「ふるさと環境フェア2019」に合わせ、海洋プラスチック汚染に関するセミナーを開催
講師：冒険写真家 豊田 直之 氏（(NPO)海の森・山の森事務局 理事長）
演題：生命のつながり 海が終わってしまえば、地球は終わりだ！
～深刻な海洋プラスチック汚染とマイクロプラスチック問題～

- ◆会員同士のネットワーク作りのきっかけとするため、セミナーを開催（1月15日）

①若手環境リーダー報告会、②カードゲーム「2030 SDGs」

- ◆環境ふくい未来創造事業助成団体へのアドバイスを随時実施



カードゲーム「2030SDGs」の様子

3 環境マネジメント推進事業

- ◆企業見学会を開催（11月15日 19社27名参加）
澁谷工業(株)メカトロ事業部、環境開発(株)新保処理工場

- ◆環境マネジメントセミナーを開催

（2月5日 県教育センター 27社36名参加）

- ①SDGsに関する講演 コマニー(株) 塚本 直之 氏
- ②省エネに関する講演 福井山田化学工業(株) 森木 保浩 氏



企業見学会の様子

4 市町環境連携事業

○市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成することにより、県内一円の環境保全活動の活性化を図る。

- ◆13市町に助成

- ・福井市：福井市環境フェア（7月13日）
- ・敦賀市：GREEN PICNIC 2019 ～つるが環境フェア～（12月14日）
- ・小浜市：マイバッグ推進事業（1月31日）
- ・大野市：越前おおの環境塾 ～水生生物調査と川遊び～（8月3日）
- ・勝山市：エコ環境都市推進事業（11月16日）
- ・あわら市：あわら市エコ市民会議（随時）
- ・越前市：アースデイ越前2019（5月12日）
- ・坂井市：エコアクションさかい 九頭竜川河口清掃活動（12月1日）

- ・永平寺町：「環境ポスター」図画作品コンクール（10月26、27日）
- ・南越前町：南越前町環境パートナーシップ会議支援事業（7月22日、9月3日、10月19日）
- ・美浜町：美浜環境パートナーシップ会議事業（7月27日、11月9、10、24日、1月18日）
- ・おおい町：竹林整備と竹ドームの製作（12～3月）
- ・若狭町：若狭町環境教育事業（バイオマス資源の循環と利用）（12月2日～3月2日）

5 こどもエコクラブ活動促進事業

○こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図る。

- ・エコクラブ登録数：32クラブ、メンバー数：1,488人
- ・全国エコ活コンクール応募数：壁新聞部門1クラブ（坂口エコメイト）
絵日記部門1クラブ（南っ子エコクラブ）

6 SATOYAMA国内ネットワーク推進

○里山里海湖における生物多様性の保全再生活動を 県外へアピール

- ◆SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク

- ・幹事会 6月27日・2月10日
- ・総会（エクスカッション） 9月4日～5日開催
- ・交流会 3月14日～15日
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止）

- ◆いしかわの里山里海展へ出展
（8月24日～25日：石川産業展示館）

- ◆エコプロ2019へ出展（12月5日～12月7日：東京ビックサイト）



7 専門家による団体サポート事業

○団体等が抱える種々の問題（団体経営、情報化等）に対して専門家を派遣し、適切な診断・助言により、問題の解決、団体の成長・発展を図る。
（最大3回。派遣にかかる謝金は環境ふくい推進協議会が負担）

- ◆派遣する専門家の分野

司法書士、行政書士、中小企業診断士、マネジメント、ICT 等

- ◆派遣団体数 2団体

・福井県気候療法士会(マネジメント) ・にじいろずつく(司法書士)

Ⅱ 普及広報事業

1 情報誌発行事業

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ◆「みんなのかんきょう」を協議会会員、小・中・高等学校等に配布

2 ホームページによる普及広報

- ◆ホームページやFacebookを活用し、お知らせやイベント情報を発信（随時）
 - ・HP累計閲覧数 15,207件 ※H30実績 14,378件
 - ・Facebook更新回数 61回 ※H30実績 31回

3 メールマガジンの配信による普及広報

- ◆「イベントお知らせ編」 23回【毎月第2、4金曜日】
- ◆「法令編」 65回【随時】

4 「ふくいっ子に体験してほしい50の自然体験」普及広報

- ◆ガイドブック「ふくいっ子に体験してほしい50の自然体験」を県内各小学校新1年生全員に配布
- ◆より理解を深めやすくなるよう改訂

5 各市町環境フェアにおける普及広報

- 県内で開催される市町の環境フェアにブース等を出展し、環境について県民に考えてもらう機会を提供する。
 - 5月12日（日）アースデイえちぜん2019（越前市 あいぱーく今立等）
 - 6月16日（日）さばえ環境フェア2019（鯖江市 嚮陽会館）
 - 7月13日（土）福井市環境フェア（福井市 ハピテラス、ハピホール）
 - 12月14日（土）つるが環境フェア（敦賀市 きらめきみなと館）



＜出展内容＞

- ・竹紙を使用した折り紙体験
- ・エコチャレのPR
- ・LOVE・アース・ふくいのDVD上映
- ・「ふくいふるさとの音風景50選」パネル展示、DVD上映
- ・環境ふくい推進協議会の活動PR（パネル展示、パンフレット配布等）

Ⅲ 県補助事業

1 環境アドバイザー派遣事業

- 学校や自治会等が開催する研修会へ講師を派遣 123名派遣

2 ものを大切にする社会づくり事業

- 修理ボランティア人材の育成・団体への補助等を通じものを修理して長く使い続ける社会づくりを実施
 - （1）修理ボランティアの人材育成
 - （2）リユースイベント開催団体への補助
 - （3）古本市の開催



おもちゃの病院

- ◆修理ボランティアの人材育成
 - ・洋服とぬいぐるみの修理を行うための技術を取得する講座の開催（アオッサ（10月27日））
 - ・おもちゃの修理技術を習得する講座の開催（越前市社会福祉センター（12月14日）、越前市文化センター（2月29日））
（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ◆リユースイベント開催団体への補助
 - ・簡単な修理やリユースを行い、身近なところで団体が継続して活動していく体制を構築（ふくい市民共同発電所を作る会 アオッサ古本市（2月16日））
- ◆古本市の開催 リユース冊数：1,884冊
 - ・古本市の開催
福井県立図書館（7月21日）、若狭図書学習センター（10月26日）、産業会館（11月23日）
 - ・無人古本市の設置
ユーアイふくい、陶芸館、嚮陽会館、ハピリン（6月、10月）

3 「LOVE・アース・ふくい」強化事業

- 地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」をさらに推進し、節電などを実践する地球温暖化防止活動の輪を広げる。
- ◆エコチャレふくいの推進（7月～3月）
 - ・家庭の日（毎月第3日曜日）を統一行動日に設定し、季節ごとのテーマに沿ったエコな取り組みを多くの県民の参加を得ながら実施する。
 - ・エコチャレ投稿件数 1034件
- ◆クール（ウォーム）シェア事業の実施（夏：7月13日～9月30日、冬：11月～2月）
 - ・夏・冬の期間、涼しく（温かく）過ごせる場所等を登録・周知し、楽しく参加できるスタンプラリーを活用しながら、過度に電気に頼らない生活を推進する。
 - ・クールシェア応募数 4813件・ウォームシェア応募数 4451件
- ◆省エネ家電買替キャンペーンの実施（11月～1月）
 - ・電気冷蔵庫など、古くなった家電を省エネ性能の高い家電（4つ星以上）に買替ることにより、家庭の消費電力抑制を促す取組みを推進する。
 - ・省エネ家電買替キャンペーン応募数 191件
- ◆県民主体の省エネ普及啓発
 - ・県内大学生による省エネ活動推進グループを結成し、若者の発想力や発信力を活かした地球温暖化対策や省エネ活動の普及啓発活動を実施する。
 - ・省エネカードゲーム 2種作成

4 ふるさと環境フェア開催事業

- 県民への自然環境問題や地球温暖化防止対策の周知、循環社会の形成意識の醸成、生物多様性保全意識の定着のため、イベントを通した環境学習の場として環境フェアを開催する。
- ◆ふるさと環境フェアワーキング開催（4月22日、5月24日、7月23日、9月25日）
- ◆11月23日（土・祝）福井県産業会館において開催（来場者数約7千人）
テーマ:未来へつなげるふくいの環(わ)～つなげよう！ふくいの豊かな『いきもの』～

IV 特別会計
環境ふくい未来創造事業

- 環境保全団体の活動を支援
- ◆第1回育成支援部会(8月20日)において申請団体によるプレゼンテーションを実施
- ◆第2回育成支援部会(3月17日)において助成団体の実施報告
- ◆令和元年度助成内容
- ・スタート応援枠(団体を立ち上げてから5年未満の団体等への助成) 1団体
 - ・共働活動応援枠(新たに他団体と共働して活動する団体等への助成) 3団体

＜スタート応援枠＞			
	申請団体名 (代表者名・所在地)	活 動 の 概 要	助成額 (円)
1	福井県気候療法士会 (会長: 金山ひとみ)	【福井県内における気候療法体験会、講演会】 ・気候療法のコース設定、永平寺町等での気候療法体験会、気候療法に関する講演会を実施。	100,000

＜共働活動応援枠＞				
	申請団体名 (代表者名・所在地)	共 働 先	共 働 活 動 の 概 要	助成額 (円)
1	にじいろずつく (代表: 遠藤典子)	清水竹拓行務店	【森の整備と間伐材を使った森の遊び場づくり】 ・人手・機材の提供を受け、地域内外の親子と一緒に文殊山の荒れた竹林を開拓し、森林内の間伐材を活用したベンチ、秘密基地等を備えた遊び場を作り、イベントを開催。	202,000
2	(一社)日本サーフィン連盟 福井支部 (支部長 大井七世美)	波松流木きらめきフェスタ実行委員会	【ふくい海の学校 CleanUP SURF ACT.2019】 ・波松地区の住民と一緒に、波松海岸を中心とした清掃活動を実施し、拾い集めた漂着物を使用したクラフト教室等を開催。	300,000
		三国サンセットビーチ振興会	・三国サンセットビーチ等の清掃活動を実施し、振興会の協力のもとでブラインドサーフィン講座、ヨガ講座等を開催。	
3	一般社団法人 SwitchSwitch (代表理事 阪野真人)	鳥浜漁協、海山漁協	【里山、里湖の環境整備を通じた地域活性化事業】 ・三方五湖でのサップ・カヤックを使ったプラごみ回収イベントとプラごみ講演会を開催。	300,000
		木山・上瀬／西田地区地域づくり協議会	・旧道の整備とウォーキングルート開拓を行い、地域住民とともにウォーキングイベントを企画・立案し、開催。	